

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

実施日：令和6年7月3日（水）9:35~11:25

場 所：益田市立匹見小学校

指導者：5・6年生社会科担当ほか2名

埋蔵文化財調査センター講師1名

1. 題材名 古代人の文化に触れてみよう
～土笛づくりを通して見える古代人の生活～

2. 本時のねらい

- 土笛づくりを通して、古代人の文化や生活に興味・関心をもつ。
- 地域の歴史や遺跡を知ることを通して、地域への愛着や誇りをもつ。

3. 展 開

時間	学習内容	支 援
9:35	○本時の流れを知る。	
	土笛づくりを通して古代人の生活について知ろう	
9:45	○地域の古代の文化について知り、古代人の生活について考える。 ・周辺地域の遺跡についての説明を聞く。 ・土器や土笛を実際に持って触ってみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを掲示する。 ・講師の先生の紹介、挨拶。 ・土笛についての説明をする。 ・土笛づくりの制作の流れを説明する。 ・遺跡からどのようなことが分かるかについて説明する。
10:10	○土笛づくりに挑戦する。 (※途中、適宜休憩)	<ul style="list-style-type: none"> ・出土したものを提示する。 ・土笛の作り方を指導者が実演しながら（または、動画で提示しながら）説明する。
11:00	○作った土笛を吹いてみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・作った土笛が鳴らせるように、吹き方のコツを伝える。 ・音を聞き合うことを通して、古代の生活を想像させる。
11:15	○ふりかえり、まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り用紙を配る。

4. 準備物

【学校】 大型提示装置、パソコン、実物投影機、長机、振り返り用紙、カメラ、水入れ

【埋蔵文化財調査センター】 体験用品、パワーポイントデータ、資料、遺物（土器、土笛など）

【児童】 筆記用具、メモ用紙、粘土板